地域には**回覧**　保護者には**配布**

# 一歩前へ

糸魚川市立下早川小学校　標高 92ｍ　児童数 75 名　平成 30 年　2 月 25 日発行　第 994 号
URL　http://www.tukimizu.itoigawa.ed.jp/　または下早川小学校で検索

## 市民・早川スキー大会に全校で参加　２月４日（日）

晴天の中、今回初めて全校児童 75 名がそろって市民・早川キー大会に参加しました。それぞれが自分の目標に向かって力走しました。始めは不安そうだった児童もゴールすると笑顔に！「もう一度やりたい」の声も聞かれました。児童の感想を紹介します。（抜粋で掲載）

わたしは三百メートルをはしりました。つかれたけれど、がんばりました。らい年は、とくスキーにかよって五百メートルにちょうせんしてみたいです。（１年　佐藤　希さん）

初めての大会だったので、緊張したけどがんばって 500ｍを走ることができました。結果は８位でした。すごくつかれてきたけど、みんなが「がんばれ、あきらめないで！」などの言葉を言ってくれたので走りきることができました。走ってみたらスキークラブの人の気もちが分かって、こんなにきついんだと思いました。（３年　加藤　柚花さん）

ぼくはこの大会の一番スタートでした。ちょっときんちょうしました。レースは、れんしゅうのおかげでころばずにえいこうのゴールをむかえることができました。けっかは３位でした。来年こそは１位になりたいです。みんなでたべたとんじるがおいしかったです。（２年　渡辺天真さん）

ぼくは３・４年の部１ｋｍを走りました。前の人にどんどんついて行ってこすことはできなかったけどこされることはなかったのでよかったです。結果は７位でおしかったけど、くいのないゴールができました。リレーにも参加しました。ぼくのチーム名は「ばくそうスタミナ」でせりなさんとしょうさんといっしょでした。リレーがスタートするとせりなさんがもうスピードですべって、ぼくにバトンタッチし、ぼくがおいぬかれたけど、しょうさんがこして結果は７位でした。２回目のスキー大会でしたがとても楽しかったです。（４年　岡田　快人さん）

私はスキーが苦手なので、大会に出たくないという気持ちでいっぱいでした。でも前日練習でコースをすべってみて「これならいけるかな」と気持ちが変わりました。いざ本番になると少し緊張しました。一番楽しかったのは最初の坂で、つらかったのは最後の急な坂です。登るときに何回か転んで、こされないかハラハラしたけど越されることはありませんでした。最後に、声援の中ゴールするときははずかしかったのもあり、つらく感じました。でも無事最後までゴールできたのでうれしかったです。
（５年　今井　純さん）

私がこのスキー大会で心に残ったことは二つあります。一つ目は女子１キロコースで自己ベストを出せたことです。私は初めて大会に出るので、最後は絶対にくいが残らないように特スキーにも行きました。自分の得意な推進を磨き、ダイアゴナルを中心に練習してきました。コーチや先生にワックスのかけ方や滑り方を教えてもらったおかげで、自分の満足する記録が出せたと思います。最初よりも本当に成長したと自分でも感じました。二つ目はリレーで１位を取れたことです。大悟さん、小夏さんの二人とチームになりました。３人で心を一つにしてたくさん練習しました。二人は「大丈夫だよ」とか「転んでもいいから」と優しく接してくれたので、心の支えになりました。このスキー大会を振り返り思ったことは、努力の大切さと、思いを一つにすることです。最初からあきらめていたら、きっと自己ベストなどは出せなかったと思います。そして皆で一つの目標に向かい練習することで、いい結果が出ました。このスキー大会は大成功だったと思います。最後の思い出になってよかったです。（６年　渡辺　さやかさん）

市民・早川スキー大会への全校参加は、このような成果をもたらしてくれました。早川スキークラブ・保護者会・公民館・自治振興協議会など、地域の皆様の協力のお陰です。児童の健やかな成長に役立つこの大会参加を、今後も地域の皆様と連携し、継続していきたいと思います。

## 大縄記録会　１月２６日（縦割り班）２月８日（学年）

３学期、スキーと並んで児童が情熱を傾けていたのは大縄跳びの練習でした。ほとんど跳べなかった１年生が、縦割り班の上級生に指導を受けながら上達していく様子には感動します。入るタイミング、跳ぶ位置、逃げ方など上級生が丁寧に指導し、下記のような記録となりました。

また、学年記録会では、**５年生が３分間に３８２回という新記録を樹立**しました。児童一人ひとりの技術の向上、そしてチームワークとしての連帯感。そのことを確認できた素晴らしい縄跳び大会でした。

**縦割り班対抗　（３分間で跳べた最も多い回数）**

| 班 | １班 | ２班 | ３班 | ４班 | ５班 | ６班 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 記録 | 188 | 135 | 250 | 202 | 219 | 124 |

**優勝**

**学年記録会（３分間で跳べた最も多い回数）**

| １年 | ２年 | ３年 | ４年 | ５年 | ６年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 119 | 214 | 205 | 325 | 382 | 345 |

**新記録**

## 来年度入学児童１４名　移行学級実施　２月９日（金）

来年度の入学予定児童１４名とその保護者が、移行学級のために当校を訪れました。この日は一年生が年長児のエスコート役でした。学校生活の紹介をしたり、レクリエーションを楽しんだりしてともに過ごしました。保護者の方々には、入学準備についてのお知らせをさせていただきました。

力走する上野友希恵さん　　松田優光さん

### 信越学童親善スキー大会の成績

男子 3.0km クラシカル

| | | | |
|---|---|---|---|
| ７位入賞 | 串橋　祐次郎 | ６年 | 県大会出場 |
| １５位 | 松田　優光 | ６年 | 県大会出場 |
| ２２位 | 磯貝　悠太 | ６年 | 県大会出場 |
| ５６位 | 樋口　栞希 | ５年 | 県大会出場 |
| ６４位 | 川合　勇吾 | ４年 | |

女子 2.0km クラシカル

| | | | |
|---|---|---|---|
| ３２位 | 加藤　小夏 | ６年 | 県大会出場 |
| ５３位 | 原　優心 | ６年 | |
| ５７位 | 上野　友希恵 | ６年 | |

学校の代表として８名の選手が出場し、最後まであきらめない見事なレースをしました。

## ２月の秀句を紹介します

| | | |
|---|---|---|
| さむいあさ　ゆきがかたまり　つららでき | １年 | 樋口こころさん |
| せつぶんで　心の中の　おにを出す | ２年 | 木島　嵩太さん |
| スキージャンプ　ピョンチャン五輪　銅メダル | ３年 | 吉原　杏さん |
| 立春で　５時のチャイムが　春よ来い | ４年 | 紺野　美優さん |
| 月明かり　つららが光る　夜の屋根 | ５年 | 原　蓮乃葉さん |
| 屋根の下　するどい氷　背比べ | ６年 | 原　優心さん |

### ３月の主な行事予定

| | |
|---|---|
| １日 | 全校国語テスト |
| ７日 | 緑の少年団卒団式 |
| ８日 | 新委員会活動開始 |
| ９日 | 授業参観　PTA 総会 |
| ２２日 | ３学期終業式 |
| | 卒業式前日準備 |
| ２３日 | 卒業証書授与式 |
| ２６日 | 離任式 |

### 「ようこそ先輩」　樋口絢渉さん

樋口絢渉さんは上早川小の卒業生です。現在は立正大学地球環境科学部３年生で、焼山について研究しています。小６の時に、焼山について学習したことがきっかけで、研究者を夢見てがんばっている青年です。身近な先輩として５・６年生の児童に、自分のこれまでの歩みと夢への挑戦について、熱く語っていただきました。　　＜文責　伊野昌子＞

## ２期学校評価アンケートの集計結果

下早川小学校では、よりよい学校づくりのために学校評価を年２回実施しています。

☆「はっきりハイ」と「だいたいハイ」の合計を肯定的評価として、％で表しました。

☆児童・保護者の肯定評価の割合を表記しました。

☆質問項目は、児童アンケートの表記としました。保護者アンケートは（　　）で表記しています。

| | 質　問　項　目　＜各項目 80%を目標＞ | 児童 | 保護者 |
|---|---|---|---|
| １ | 学校に来るのが楽しい。（感じていますか） | 91.9 | 98.6 |
| ２ | 学校の授業がよくわかる。（よくわかっているでしょうか） | 94.6 | 88.3 |
| ３ | １日に、家で「学年×10 分」以上、読書や勉強をしている。 | 89.2 | 76.8 |
| ４ | 生活科、総合的な学習の時間に学んだことを相手にわかりやすく伝えることができた。（伝わりましたか） | 89.2 | 91.3 |
| ５ | 学校にいじめや暴力がない。 | 85.1 | |
| ６ | 今の私のクラスはいじめやからかいがあっても「やめろよ」と言えるクラスだ。 | 86.5 | |
| ７ | 友達への言葉づかいに気をつけている。 | 91.9 | |
| ８ | 困っている人がいると声をかけたり助けたりしている。 | 93.2 | |
| ９ | 友達に進んで大きな声であいさつをしている。（家庭で自分からあいさつをしていたでしょうか） | 86.5 | 79.7 |
| １０ | 地域の人に進んで大きな声であいさつをしている。（地域で自分からあいさつをしていたでしょうか） | 87.9 | 80.0 |
| １１ | 早寝早起きをしっかりしている。（早寝早起きなどの基本的な生活習慣ができていたでしょうか） | 75.7 | 74.6 |
| １２ | 朝ごはんをしっかり食べている。 | 93.2 | 89.8 |
| １３ | １日３回はみがきをしている。 | 90.6 | 74.7 |
| １４ | 体育の授業や休み時間に体を動かすことが好きだ。 | 94.6 | |
| １５ | 地震が発生した時、どうやって行動すればよいかわかる。 | 93.2 | |
| １６ | 先生は困ったことや相談したいことがある時、ちゃんと話を聞いてくれる。（教職員の児童一人ひとりに応じた指導は適切だったでしょうか） | 97.3 | 97.0 |

【アンケートの結果について】

・ほとんどの項目で 80%を達成しており、よい結果ととらえています。

・「学校に来るのが楽しい」の質問項目に対してほとんどの児童・保護者が肯定的な評価をしています。しかし、「少しハイ」「はっきりイイエ」と答えている児童もいます。今後も全教職員で、児童一人ひとりに応じた指導・支援をしていきます。

・「学校の授業がよくわかる」と肯定的な評価をしている児童が 94.6%（1 学期 92.1%）と増えました。今後も基礎学力の定着を図るとともに、思考力を高める授業を行っていきます。

・家庭学習については、1 学期同様、児童の評価に比べ保護者評価が低い結果でした。低学年の時期ほど親が関心を示し、一緒にかかわり、学習したか確認したり、褒めたりすることが大切です。

・早寝早起きについては、児童・保護者評価ともに低い結果でした。子どもの健やかな成長にも睡眠は大切です。下小よいこの約束にもあるように、就寝時刻をしっかり守り、学校で元気よく活動できるようにご協力をお願いします。